

News Release

報道関係者各位

2019年10月2日

ボランティア活動に留まらず、事業化につなげる学び 「スタートアップ支援プログラム」始動

次回 2019.10.8 (火) 18:10～ 校舎「かえで」1405 教室にて

麗澤大学(千葉県柏市/学長：徳永澄憲)では「麗澤スタートアップ支援プログラム」として、2019年度より新プログラムをスタートします。

身の回りにある課題に着目し、その解決・改善のための方策を考案することを通じて、人々の生活に変革をもたらしたり、新たな市場を開拓することを「スタートアップ」と言います。今の社会では、ビジネスの種になる課題を発見し、その解決策を考案できる人材、つまりスタートアップができる人材が求められています。

本プログラムは麗澤・地域連携実習を体験した学生や自主企画ゼミナール※などで PBL(Project Based Learning:課題発見解決型) 学習を実践している学生に、ボランティア活動に留まらず、事業化につなげる学びを提供するプログラムです。

全4回あるプログラムは10月1日(火)に1回目を実施しました。講師にはスタートアップ支援の専門家、日本だけでなくアメリカでも複数のスタートアップの経営に参画されている飯野将人氏(ラーニング・アントレプレナーズ・ラボ(株)共同代表)をお迎えし、「アイディア着想ワークショップ」と題して、参加者がグループごとにワークショップを行いました。次回以降からより具体的な内容で、スタートアップに必要な知識を学びます。

将来、起業を目指している学生にはもちろんですが、そうでない学生にとっても本プログラムの学びを通じて、学生の社会人基礎力の向上に資すると考えております。

※自主企画ゼミナール…学生が学びたいテーマを見つけ、学生が自ら指導を受ける教員も選び、何をどのように学習していくかについて、該当教員の助言を受けながら決定し、学習計画を立て、その計画に従って進めていく本学独自のゼミナール制度。

【スタートアップ支援プログラム概要】

- 日時 ・10月 8日(火) 18:10～21:00 デブスインタビュー講座
・10月25日(金) 18:10～21:00 リーンスタートアップ講座
・11月19日(火) 18:10～21:00 インタビュー成果の振り返り
- 場所 校舎「かえで」4階1405教室 ■対象 全教員、学生

【講師プロフィール】



飯野 将人(いいの まさと)氏

ラーニング・アントレプレナーズ・ラボ(株) 共同代表

大手金融機関、米国コングロマリットといった大企業勤務、VCにおけるベンチャー投資に取り組む傍ら、自ら日米複数のスタートアップの経営に参画。

東京大学法学部卒。米国ハーバード大学経営大学院修了。

【麗澤大学について】

麗澤大学は昭和10年、創立者の廣池千九郎(法学博士)が「道徳科学専攻塾」を現在のキャンパス(千葉県柏市光ヶ丘)に開塾したことから始まります。心豊かな人間性を養い、国際社会に貢献できる人材の育成をめざし、今では大学・高校・中学・幼稚園を開校しています。また留学生の受け入れも積極的に行っており、キャンパスには世界約30の国・地域から留学生が集まり、さまざまな言語が飛び交っています。

【本件に関するお問合せ先】麗澤大学 URL: <http://www.reitaku-u.ac.jp/>

〒277-8686 千葉県柏市光ヶ丘2-1-1 TEL: 04-7173-3030 FAX: 04-7173-3585

入試広報グループ担当: 川原(かわはら) Email: pr@reitaku-u.ac.jp